

アイデアを形にする

デジタルファブ리케이션LABO事業

～元気な森と面白いモノを創るためのプロジェクト～

本事業における面白いとは…
新たな価値を生み出すようなアイデアでモノを創る面白さ、技術取得や販売戦略の手法などを学ぶことの面白さ、人や地域とつながりを共感することの面白さ、売れる商品を開発して利益を得ることの面白さ…を面白いと定義する。



【実践的な創造力を育むプロジェクト】

不確定な社会を生き抜くために必要な力
幸せをつかむ創造力を育てていく



YES工房の取り組み

復興を乗り越え～地方創生～グローバル展開へ

自然素材第一主義

南三陸YES工房は、自然の恵みを素材にし「創る」「学ぶ」「繋ぐ」の新たな循環を創造していきます。

“木”という地域資源を活かし、これまで無かった新しいモノと価値を創ります。

私たちは2011年に発生した東日本大震災後、南三陸町の住民の「雇用」と「交流」の場づくりを目指し、地域資源を活用したモノづくりをおこなってきました。

漁業が基幹産業である南三陸町ですが実は面積の約8割を森林が占めています。

町内で降った雨は森林の栄養分を蓄え、そのほとんどが町の花と流れ込み、豊富な漁場を形成している、ということを知り、震災後改めて認識し、同時に森林保全の大切さと国内における木材産業が苦戦している現状を知りました。

モノづくりや体験プログラムを通じた人が集まる学びの場づくりなど、今までの南三陸には無かった方法での、“木”という地域資源の活用をしてきました。

ひとりひとりが出来ることは限られますが、地域内外のネットワークを構築しながら、※グローバルな視点で事業に取り組んでいきます。

不確定な社会を生き抜くために必要な力と、幸せをつかむ創造力を生む、クリエイティブな人材を育てていきます。

私たちは将来、デジタル創作職人アカデミーを開設したいと考えており、そのトライアル事業となります。

※グローバル(glocal)とは、「global(地球規模の)」と「local(地域的な)」を合わせた造語で、地域性を考慮しながら地球規模の視点で考え、行動することを表した言葉です。



学びあい、創り上げ、世界と繋がっていく

東日本大震災で南三陸町の住宅の7割が被害を受け、はたらく場や居場所がない混乱の中で、私たちの活動はスタートしました。活動の中で様々な出会いを通じ、多くのことを学び、地域を創り上げ、よりたくさんの方々と繋がっていきました。

これからも、たくさんの方とつながり学び合い創っていく、それが私たちの活動のポリシーです。

社会的責任への貢献

地産の木材を使用することで、地域の森林資源活用と資源循環に貢献し、東日本大震災の被災地である私たちの故郷に、新たな産業や雇用の場、そして出会いの場を生み出します

プロジェクトの内容

復興を乗り越え～地方創生～グローバル展開へ

○アイデアを形にする人材育成プログラム

① デジタルファブリケーションLABOの開設

- ・CNCルーターやレーザーカッター、3Dプリンター、UVプリンター、デジタルマシンなどのデジタル加工機を取り揃え、laboratory機能を高める。
- ・合宿型モノづくり実践講座の開設（1週間程度：森林で山仕事や製材所見学、加工機の使い方、工作実践、売れる商品開発、販売促進などを一連のテクニックを学ぶ）
- ・デジファブ実践講座の開催（専門家を招聘して開催）
- ・高校生を対象としたデジタル木工教室の開催
- ・上記を受講し、技術を習得すれば、YESLABO会員となり工房が使える仕組みをつくる。

② 売れる商品を創るデザイン講座及び発信力養成講座

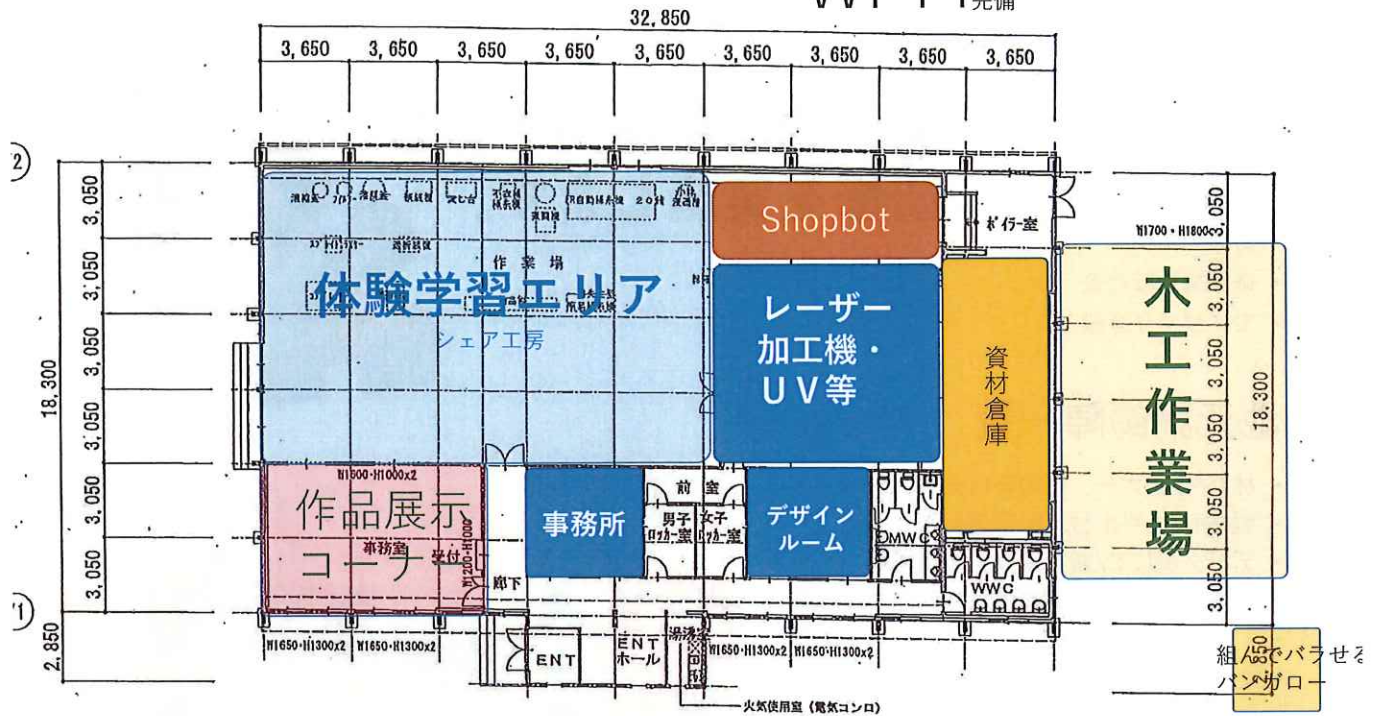
- ・専門家を招聘し、プロダクトデザインやパッケージ、広報ちらし作成などのデザイン全般が学べる機会をつくる。併せて、上手なプロモーションできる人材を育む。
- ・写真撮影や動画編集などを習得し、SNSやYoutubeなどで発信するテクニックを学び、更なる発信力のある人材を育む。
- ・YESLABO会員が販売できるshopサイトを開設し、内外にアピールしていく。

③ 木材需要拡大と雇用創出

- ・本プロジェクトにより、クオリティーの高い創作職人を生み出せば、取り組みそのものが注目され、モノづくりネットワークが拡大していく。
- ・いずれ木材需要の拡大につながり、地域に経済効果をもたらし、新たな雇用の創出につながっていく。
- ・新たなビジネスを産む起業家が誕生し、地域の活力を生んでいく。

★将来開設したい「デジタル創作職人アカデミー」に向けて実施するトライアル事業となっております。

Wi-Fi 完備



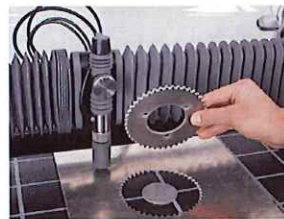
既存加工機一覧

- CNCルーター/shopbot
- レーザーカッター/トロテイク3台/エピログ2台
- UVプリンター/ムトウ製
- サンドブラスト
- 昇降盤、バンドソー、スライドソー、手押しカンナ
- ベルトサンダー



新たに整備したいデジタル加工機一覧

- CNCルーター (小型)
- ウォーターカッター (小型)
- 3Dプリンター
- 3Dスキャン
- デジタルミシン
- UVプリンター
- 電動工具・木工機械の充実



Metorea



専門家招聘（年数回開催）

- ・デザイン一般
- ・プロダクトデザイン
- ・アート・デザイン
- ・地域デザイン
- ・販売促進
- ・自然エネルギー
- ・循環型地域社会
- ・モノづくり全般

実践的な創造力を育む
研修を実施します。



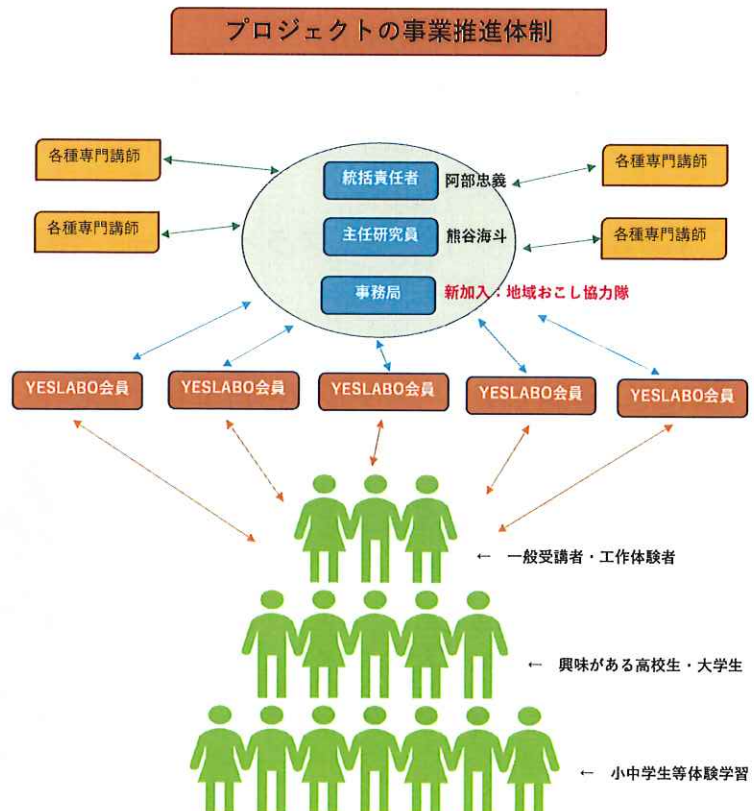
地元講師陣一覧

- ・林業/佐藤太一、山内日出夫
- ・製材所/丸平木材、阿部製材所
- ・デジタル加工/熊谷海斗、後藤博紀
- ・木工/杉原敬、遠藤義信、阿部伸、佐藤豪
- ・ウッドペッカー
- ・クラフト/牧野知香、佐藤美智
- ・デザイン、販売促進/はなぶさ、大森丈広
- ・一次産業/阿部博之/阿部勝善
- ・アイデアを形にする世話人/阿部忠義



プロジェクト展開イメージ図

○アイデアを形にする人材育成プログラム



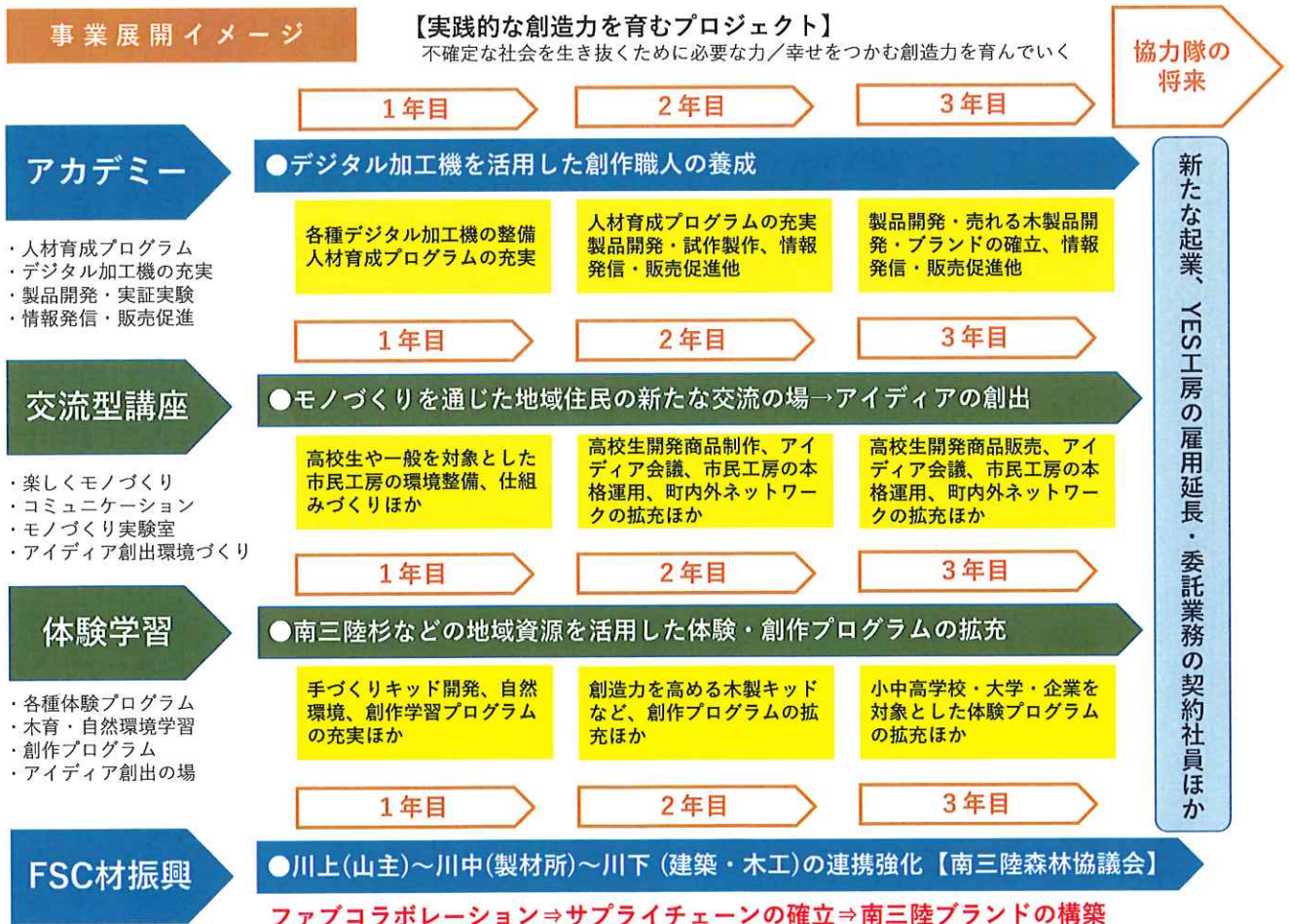
このプロジェクトで求める人材（地域おこし協力隊）

① 専門のスキルを持ち、モノづくりが好きな人

デジタルファブ리케이션LABOの開設及び円滑な事業運営を行い、新たな木製品の開発やモノづくりを通じた交流の場等を発展させていくためのコミュニケーション能力があり、デジタル工作機の操作、デザインが出来る方、又はすごく興味を持っている人材を求めます。

② 地域住民、地域企業との連携ができる方

南三陸町の「木材消費拡大」と「産業振興」を図るため、川上（山主）～川中（製材所）～川下（建築・木工）による一連の活動から南三陸ならではのサプライチェーンを確立し、地域の経済効果に結び付けていくために、尽力いただける人材を求めます。



面白いモノを創るためのデジタルファブリケーションLABO事業

本事業における面白いとは…
 新たな価値を生み出すようなアイデアでモノを創る面白さ、
 技術取得や販売戦略の手法などを学ぶことの面白さ、
 人や地域とつながり共感することの面白さ、
 売れる商品を開発して利益を得ることの面白さを面白いと定義する。

- 事業目的：面白さを体感する実験室を創設し、誰もが気楽に関われるモノづくり環境を実現し、地域の活力を産み出すこと。
- 将来目的：新たな産業を産み出し、地域振興と雇用拡大につなげること。
- 理想目的：無邪気に働ける職場環境をつくること。

